

(有)信州うえだファームではワイン用ブドウで新規就農を目指す意欲ある人財を研修生として募集します

(有)信州うえだファームが行なうワイン用ブドウでの新規就農者(新規参入者)支援 —日本ワイン農業研究所(株)(千曲川ワインアカデミー)との連携—

1. はじめに

近年、当地域ではワイン用ブドウの栽培者と栽培面積が急増しています。また、新たにブドウを栽培してワインをつくりたいと希望する人も大勢相談に訪れています。この背景には、国内では日本ワインへの関心が高まっていること、長野県が「信州ワインバレー構想」を掲げ「NAGANO WINE」を発信していること、また、当地域は長い日照時間と少ない降水量、昼夜の大きな気温較差等自然条件がブドウ栽培に適していること、さらには、市町村行政が連携し「千曲川ワインバレー東地区特区」という市町村の枠を越えた広域特区を取得するなど行政を挙げてワイン振興に力を入れており、新規参入者でも比較的容易にワイン産業に取り組める環境が整っていることなどが挙げられます。

そこで、弊社では従来から行う新規就農者育成事業にワインコースを新設し、ワイン用ブドウで新規就農を目指す意欲ある人財を研修生として受入れ、日本ワイン農業研究所(株)が行う「千曲川ワインアカデミー」と連携し独立就農に向けた支援を行います。

2. ワイン用ブドウでの新規就農者(新規参入者)支援

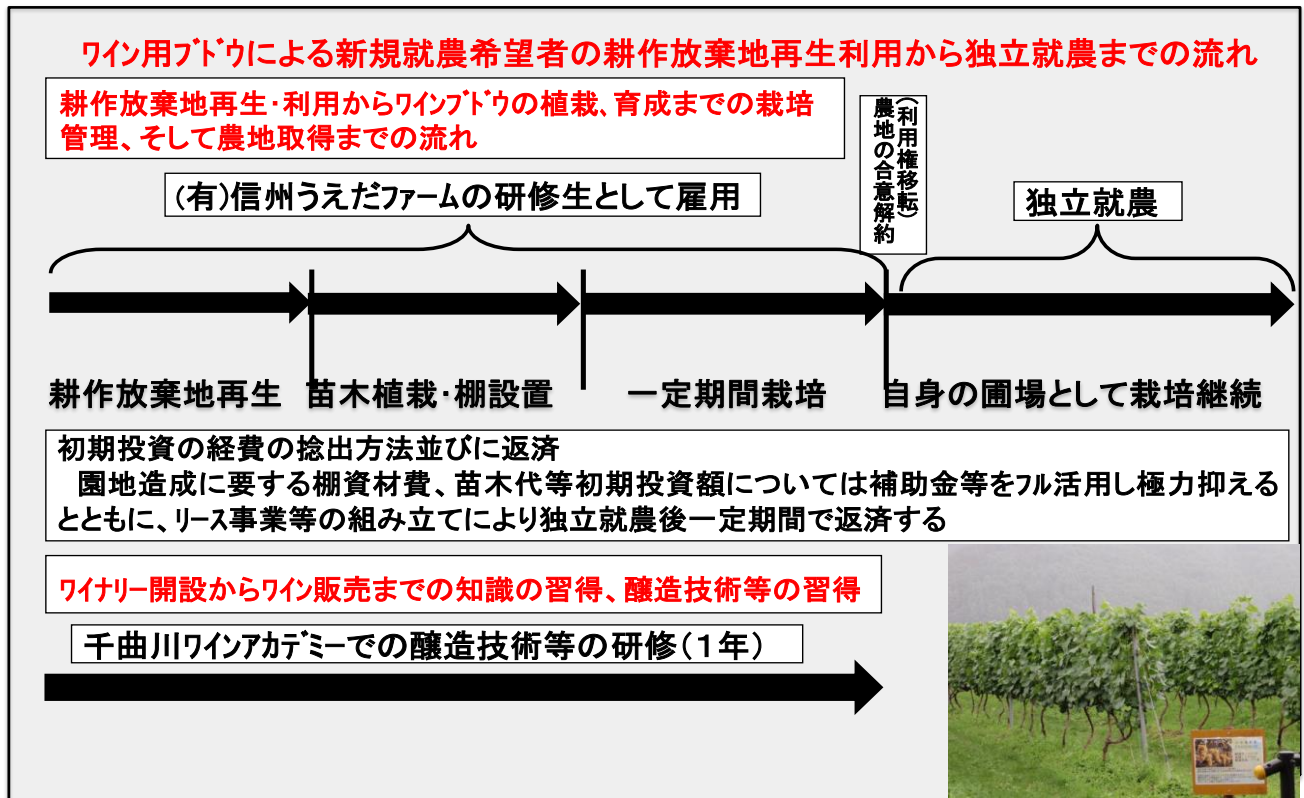
(1)支援の概要(下図参照)

- ◆ ワイン用ブドウで新規就農を目指す意欲ある者を弊社の研修生として雇用します。
- ◆ 圃場については、耕作放棄地等を集積、再生しそこにワイン用ブドウを植栽することで 2～3ha 規模の小規模ワイン用ブドウ団地の整備を図ります。そこをワインで新規就農を目指す研修生の研修施設として活用し、研修生が独立就農する際にその圃場を受け渡します。
- ◆ 研修については弊社が定める新規就農者育成事業実施要領に沿って行いますが、日本ワイン農業研究所(株)が行う「千曲川ワインアカデミー」と連携し独立就農に向けた支援を行います。
(千曲川ワインアカデミーの受講料は実費負担)

3. 研修生募集内容

- ◆ 募集人員 ; 2名程度
- ◆ 募集締切 ; 平成 29 年 3 月 17 日(金)
- ◆ 応募先(問い合わせ先) ; 農業生産法人 有限会社 信州うえだファーム
東御営業所 〒389-0506
長野県東御市柵津 1049 番地 1(JA 東部営農センター内)
TEL 0268-75-5549 FAX 0268-75-5649
[E-mail] nougyou02@ued.nn-ja.or.jp
- ◆ 選考方法 ; 研修の受入れ審査は厳正を期し、書類審査、面接により決定します。
(応募者に対し後日選考方法の詳細について発送します。)
- ◆ 研修生受入れの条件
 - この地域でワイン用ブドウを中心とした農業に真剣に取り組む意思、意欲のある人。
 - 研修終了後は JA 信州うえだ管内で就農し組合員となり、管内市町村の住民となること。

耕作放棄地再生・利用事業と連動したワイン用ブドウでの担い手育成 —日本ワイン農業研究所(株)(千曲川ワインアカデミー)との連携—



農業生産法人

研修希望等の問い合わせは
東御営業所 担当 船田・杉山まで

有限会社 信州うえだファーム

本社 〒386-8668

長野県上田市大手二丁目 7 番 10 号
TEL 0268-25-7800 FAX 0268-25-7820

富士山営業所 〒386-1212

長野県上田市富士山 3279 番地 1
TEL 0268-39-7370 FAX 0268-39-7371
[E-mail] nougyou@ued.nn-ja.or.jp

東御営業所 〒389-0506

長野県東御市祢津 1049 番地 1
(JA 東部営農センター内)

TEL 0268-75-5549 FAX 0268-75-5649

[E-mail] nougyou02@ued.nn-ja.or.jp

東山観光農園 〒386-1212

長野県上田市富士山 2019 番地
TEL 0268-39-0210 FAX 0268-39-0218
[E-mail] shiodahigashiyam@ued.nn-ja.or.jp

www.shioda-higashiyama.com